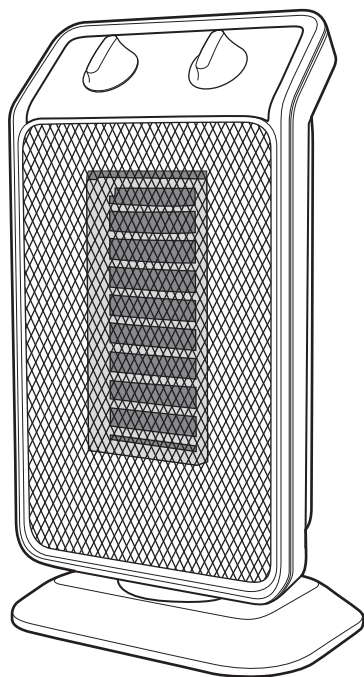


パーソナルセラミックヒーター DCH-1705 / HCD-1705

取扱説明書・保証書



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。正しくご使用いただくために必ずこの取扱説明書をよくお読みください。なお、お読みになられたあともいつでも見られるように大切に保存してください。

も く じ

安全上のご注意 P. 2～3
各部の名称とはたらき P. 4
正しい使いかた P. 5～7
お手入れと保存 P. 8～9
修理・サービスを依頼する前に P. 10
アフターサービスについて 裏表紙
保証書 裏表紙



仕 様

型 名	DCH-1705 / HCD-1705
電 源	AC100V 50/60Hz
消費電力	強1200W、弱600W
ヒーター	PTCヒーター
安全装置	転倒オフスイッチ（内蔵タイプ） / 温度ヒューズ / サーモスタット
電源コード長さ	約 1.8m
外形寸法	約 幅 19.5 × 奥行 14 × 高さ 35.5cm
質 量	約 1.4 kg
付属品	取扱説明書・保証書 × 1、吸気フィルター × 1（本体に取り付け済）



- 仕様等は改善・改良のため、予告なく変更することがあります。
- この製品を使用できるのは日本国内のみで、海外では使用できません。
(This unit can not be used in foreign countries as designed for Japan only.)

安全上のご注意


- ご使用になる前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに、必ず保存してください。

 警告	誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。
 注意	誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容を示します。 (物的損害とは、家屋・家財・家畜・ペット等にかかわる拡大損害を示します。)





図記号の意味と例

	⊘は、「してはいけないこと」を意味しています。具体的な禁止内容は、⊘の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「分解禁止」を示します。)
	●は「必ずすること」を意味しています。具体的な強制内容は、●の中や近くに絵や文章で示しています。(左図の場合は、「電源プラグをコンセントから抜くこと」を示します。)

警告

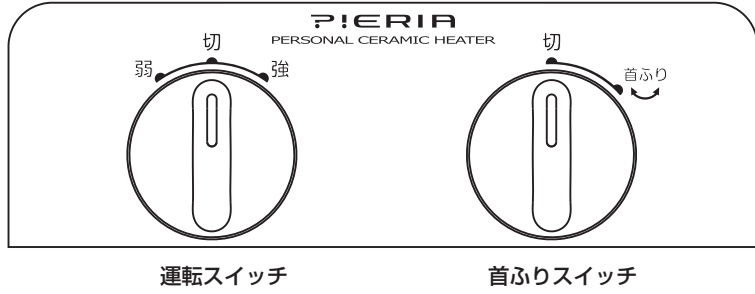
 禁止	交流100V以外では使用しない。 火災・感電の原因になります。	 指示	電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む。 感電・ショート・発火の原因になります。
	電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものを乗せたり、挟み込んだりしない。 火災・感電の原因になります。		定格15A以上の壁コンセントを単独で使う。 他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火するおそれがあります。
	電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない。 感電・ショート・発火の原因になります。	 プラグを抜く	電源プラグの刃および刃の取り付け面にホコリが付着している場合はふきとる。 ホコリが付着したまま電源プラグを差し込むと、ショート・火災の原因になります。
	子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところでは使用しない。 けがやけど・感電の原因になります。	 分解禁止	使用後は電源を切り、電源プラグをコンセントから抜く。 火災や故障の原因になります。
	本体のすき間にピンや針金などの金属物等、異物を入れない。 感電・けがの原因になります。		お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く。 感電・火災・けがの原因になることがあります。
	スプレー缶などを本体の近くに置かない。 爆発や火災の原因になります。	 ぬれ手禁止	分解しない。また、修理技術者以外の人は修理しない。 火災・感電・けがの原因になります。修理は販売店またはドウシヤお客様相談室(裏表紙参照)にご相談ください。
	本体に衣類やふとんなどを掛けて使用しない。 過熱して火災、やけどの原因になることがあります。	 水ぬれ禁止	ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない。 感電の原因になります。
就寝中は使用しない。 寝具などが触れて火災の原因になります。	水につけたり、水をかけたりしてぬらさない。 ショート・感電の原因になります。		
 使用禁止	異常時(こげ臭い、発煙など)は電源プラグを抜き、使用を停止する。 火災・感電の原因になります。		

⚠ 注意

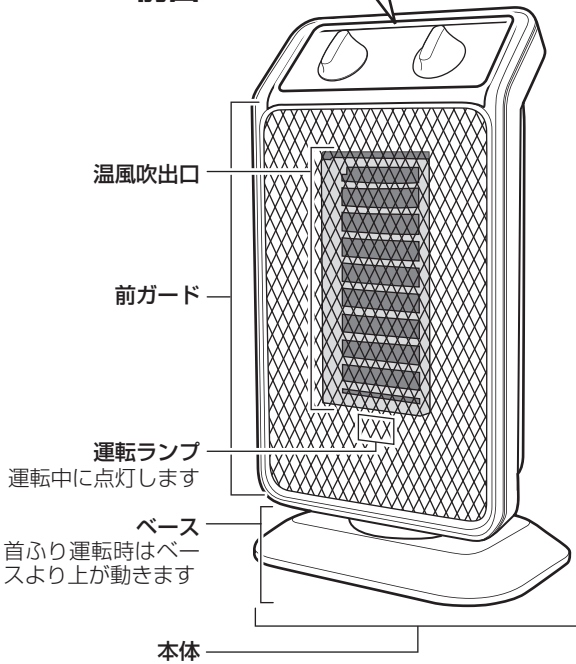
 禁止	お手入れや持ち運び、保存の際は本体が冷めてから行なう。 火災ややけどの原因になることがあります。	 禁止	犬やネコなどのペット暖房用には使用しない。 ペットが本体や電源コードなどを傷め、火災の原因になることがあります。
	壁や家具の近くで使わない。 熱で壁や家具が変形・変色したり、火災の原因になることがあります。		お手入れの際は住宅用洗剤・シンナー・ベンジン・アルコール・磨き粉などを使わない。 変色・変形・感電・故障の原因になります。
	不安定な場所や熱に弱い敷物の上で使わない。 けがや火災の原因になることがあります。	 指示	電源プラグを抜くときは電源コードを持たずに必ず電源プラグをもって引き抜く。 感電やショートの原因になることがあります。
	カーテンやふとんなど、燃えやすいものの近くで使わない。 火災の原因になることがあります。		運転をする際は、必ずフィルターを取り付ける。 フィルターを取り付けずに運転すると、火災や故障の原因になることがあります。
	乾燥など他の用途に使用しない。 過熱して発火の原因になることがあります。		 接触禁止
	使用中は本体から離れない。 火災の原因になることがあります。		

各部の名称とはたらき

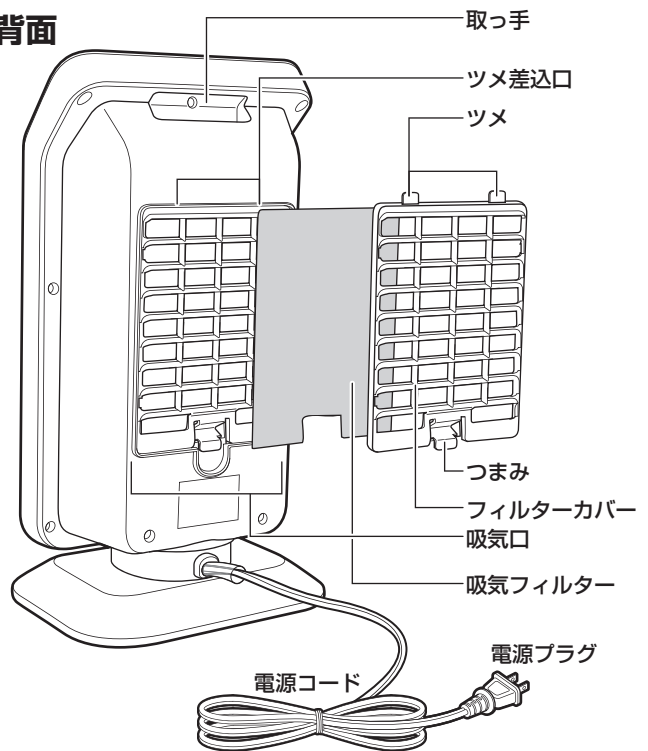
操作部



前面



背面



安全装置について

- 使用中に転倒したときは、転倒オフスイッチが働き、電源が切れます。
 - 温度が上昇しすぎると、サーモスタットが働き、自動的に運転を停止します。(温度が下がると運転を開始します。)
- さらに温度が上昇すると、温度ヒューズが働き、運転回路を遮断します。(温度が下がっても運転は開始されません。販売店またはドウシシャお客様相談室(裏表紙参照)にご連絡ください。)

⚠ 注意

- 使用中は本体から離れない。
- 本体を移動させる場合は、本体が冷めてから取っ手を持って移動させる。
- 使用中や使用後しばらくは、温風吹出口に触れない。

正しい使いかた

使用前の準備



運転する際は、吸気フィルターを取り付ける。
吸気フィルターを取り付けずに運転すると火災や故障の原因になることがあります。

1. 本体を水平な場所に設置する

安定した水平な場所に設置してください。(右図)

※近くに可燃物がないことを確認し、可燃物がある場合は、移動させてからご使用ください。

※本体を動かすとカラカラと音がすることがありますが、これは転倒オフスイッチ（安全装置）の音であり、異常ではありません。

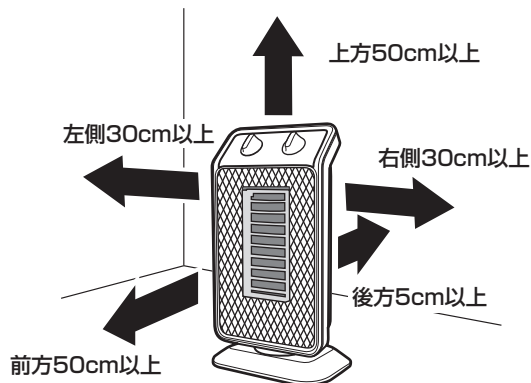
2. 電源プラグをコンセントに差し込む

運転スイッチが[切]になっていることを確認してから、電源プラグをコンセントに差し込んでください。



- 定格 15A 以上の壁コンセントを単独で使用する。
他の器具と併用するとコンセント部が異常発熱して発火するおそれがあります。
- 本体に衣類などをかけて使用しない。
火災ややけど、本機の故障の原因になります。
- 電源コードを束ねたまま使用しない。
電源コードの発熱、発火のおそれがあります。
- 外出等で本体から長時間離れるときは、電源プラグをコンセントから抜く。
安全装置が働いて、ヒーターが停止することがあります。温度が下がると自動的に運転を開始しますので、消し忘れや火災の原因になります。

本製品は壁や周囲から適当な距離を保ってください。(火災の原因になります)

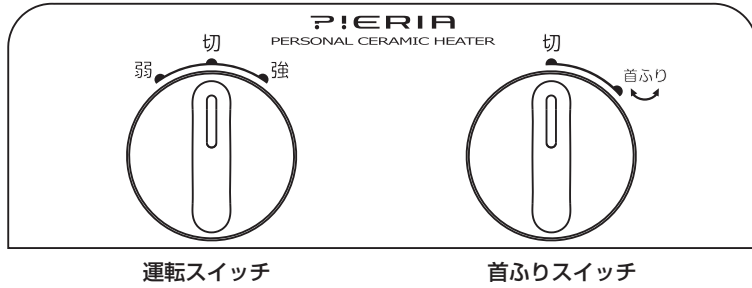


次のような場所では使用しないでください。

※毛足の長いカーペットや座布団の上などの不安定な場所（本体が傾いたり、浮いたりして、転倒や転倒オフスイッチの誤動作の原因になります。）

正しい使いかた (つづき)

操作部

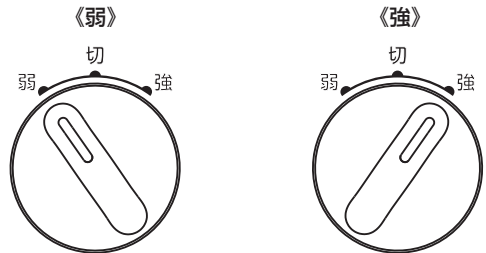


運転の開始／停止

1. 運転スイッチの [強]・[弱] を選び、運転を開始する

運転を開始すると、本体正面にある運転ランプが点灯します。

[強] 1200W、[弱] 600Wで運転します。



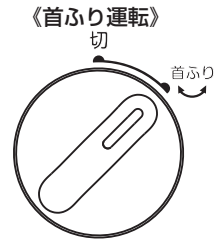
運転スイッチを [強]・[弱] にすると運転開始

2. 首ふり運転するときは、首ふりスイッチを首ふり [首ふり] にする

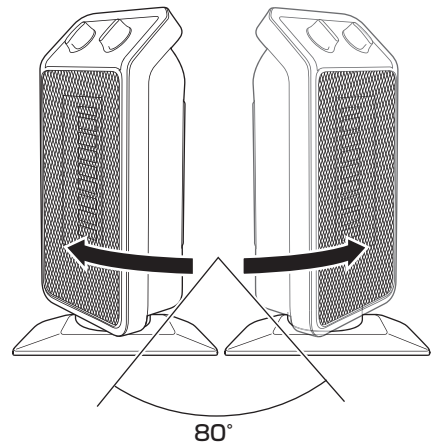
首ふりスイッチを首ふり [首ふり] にすると、ベースより上が 80° (左右に 40°) 動きます。首ふりスイッチを [切] にすると、首ふりを停止します。

⚠️ 注意

- 首ふり運転するときは、温風の方向に十分注意する。
温風吹出口の方向が変化し、思わぬ事故の原因になります。
- 首ふりの向きは手動では変えられません。
無理に向きを変えると、故障の原因になります。



首ふりスイッチを首ふり [首ふり] にする



3. 運転スイッチを切に戻し、運転を停止する

4. 電源プラグを抜く

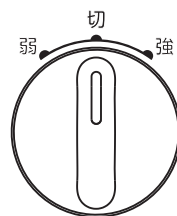
電源プラグを抜いてください。



警告

使用中、使用後しばらくは、温風吹出口など高温部にはさわらない。
やけどの原因になります。

《運転をやめる》



運転スイッチを [切] にする

お手入れと保存



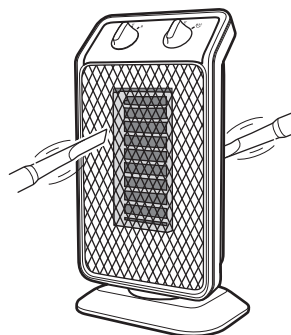
お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜き、本体が冷めたことを確認する。
感電やけが、やけどの原因になります。

本体のお手入れ

本体の汚れは、ぬるま湯か食器用中性洗剤（柑橘系を除く）に浸してかたくしぼった柔らかい布でふきとり、さらに乾いた布でやさしくからぶきをしてください。（樹脂部分は強くこすらないでください。傷つきの原因となることがあります。）



オレンジ・ライムなど柑橘系成分の入った食器用洗剤を使用しない。
変色、変形させる原因になります。



温風吹出口／吸気口のお手入れ

掃除機でホコリを吸い取ってください。

吸気フィルターのお手入れ

下記の手順に従って行なってください。

- ① 本体からフィルターカバーを取りはずす。
- ② フィルターカバーから吸気フィルターを取りはずす。
- ③ 吸気フィルターのゴミやホコリを手や掃除機でていねいに取り除く。

※吸気フィルターの汚れがひどい時は、ていねいに水洗い（手洗い）をしてください。強くこすったり、ねじらないでください。破損の原因となることがあります。

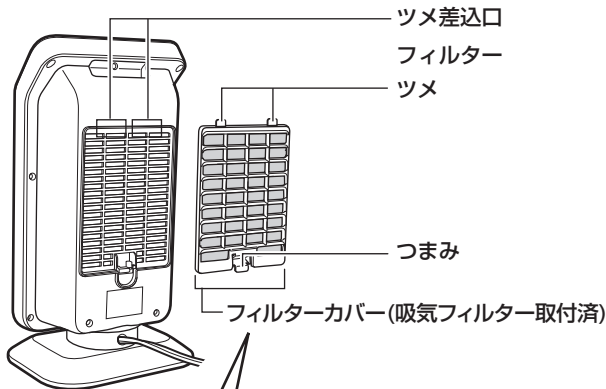
- ④ フィルターカバーに吸気フィルターを取り付ける。

※吸気フィルターを水洗いした場合は、十分に乾燥させてから取り付けてください。

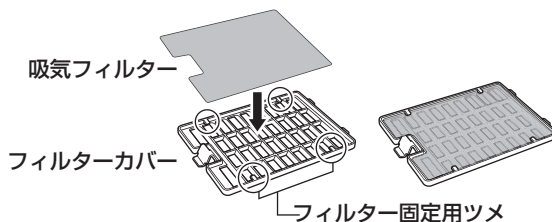
- ⑤ フィルターカバーを本体へ取り付ける。

※お手入れのあとは、必ず吸気フィルターとフィルターカバーを本体に取り付けてください。

※フィルターカバーに吸気フィルターを取り付け、フィルターカバー上部のツメを、本体上部のツメ差込口に差し込み、フィルターカバーを本体にしっかり取り付けてください。



吸気フィルターはお手入れのあと、フィルターカバー裏面にあるフィルター固定用ツメ（4か所）に吸気フィルターを取り付けてください。



吸気フィルターの交換

吸気フィルターをお求めの際は、本体お買い上げの販売店またはドウシシャお客様相談室（裏表紙参照）にお問い合わせください。

※ 吸気フィルターは消耗品ですので、保証期間中でも「有料」とさせていただきます。

【吸気フィルター】

破れたり、汚れがひどくなったり、紛失した場合は、吸気フィルターを購入してください。

※ 吸気フィルターは水洗いできます。

商品名：吸気フィルター（1 個）

FT-LA02

メーカー希望小売価格 ¥500（税抜）

お願い

※ 住宅用洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉などは絶対に使わないでください。

※ 化学ぞうきんを使用する場合は、その注意書きにしたがってください。

※ 本体に直接、水をかけて洗わないでください。（感電・故障の原因になります。）

保存のしかた

※ お手入れの後、よく乾燥させてください。

※ ポリ袋などに入れ、取扱説明書とともにお買い上げ時の箱に入れ、湿気の少ない場所に保存してください。

修理・サービスを依頼する前に

⚠警告 修理技術者以外の方は分解したり修理をしない。

「故障かな？」と思ったときには次の点をお調べください。

症状	主な原因	処置
電源が入らない（運転開始しない）	・電源プラグがコンセントに差し込まれていない	電源プラグをしっかり差し込んでください
	・安定した水平な場所に置かれていない（転倒オフスイッチが働いている）	置き場所を確認してください（安定した水平な場所に置く）
	・安全装置（温度ヒューズ）が働いている（4ページ参照）	販売店またはドウシシャお客様相談室（裏表紙参照）にご連絡ください
電源を切にしていなのに電源が切れている	・温度が高くなってサーモスタットが働いている（4ページ参照）	温度が低くなると動き出します。
		吸気フィルターが汚れて吸気ができずに温度が上がってしまうことがあります。フィルターのお手入れをしてください（8ページ参照）
本体を動かすとカラカラと音がする	・転倒オフスイッチの音	異常ではありません

長年ご使用のヒーターはよく点検を

このような症状はありませんか？

- ・電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- ・電源コードを動かすと、通電したり、しなかったりする。
- ・こげ臭い匂いがする。
- ・その他の異常・故障がある。

このような症状の時は、事故防止のため、すぐに電源を切り、コンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店またはドウシシャお客様相談室に点検をご相談ください。

MEMO

株式会社 **ドウシシャ** www.doshisha.co.jp

(東京本社第一ビル) 〒140-0011 東京都品川区東大井1-8-10 (大阪本社) 〒542-8525 大阪市中央区東心斎橋1-5-5

故障・修理についての
ご相談に関しては…

【受付時間】 9:00~17:00 (祝日以外の月~金曜日)

ドウシシャお客様相談室

☎0120-104-481

ドウシシャ福井第2家電サービスセンター 〒915-0801 福井県越前市家久町41-1

※ 商品名、品番をご確認のうえ、お電話をいただきますようお願いいたします。

※ お電話をいただいたときにお話いただく情報は、お客様へのアフターサービスにおいて利用させていただきますので、ご了承ください。